

(様式1)

令和6年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立（浜名中）学校運営協議会長

＜本年度の目標＞

- ・3期目にあたり、学校の課題や生徒・保護者のニーズに沿った活動をしていく。
- ・学校運営協議会の進め方について各委員の意見をまとめ、協議会として共有、確認した上で進めていく。
- ・昨年からの学校課題をしっかりと把握し、保護者の思いや地域との関わりを大切にしながら学校運営協議会を進めていく。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・校長より経営方針や理念を聞き、方針について理解し、生徒・教員・保護者・地域とのつながりの大切さを共有することができた。
- ・本年度の柱の一つである「キャリア教育」について丁寧な説明があり、委員全員で熟議することができた。
- ・学校のいじめ防止策や指導の在り方について学校から詳細な説明があり、理解を深めることができた。また、浜名中の実態についても意見交換をすることができた。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- ・地域との関わり方のひとつとして、体験学習やボランティア活動を推進し、つながりを深め、生徒たちが地域で輝くことができる場を整えるため、具体的な話し合いや場の確保などをすることができた。
- ・「知・徳・体」に基づく学校支援と地域貢献の内容を熟議することができた。
- ・地域との関わりについて、ボランティア活動の一層の推進と職場体験の場のさらなる拡大等について具体的な話し合いをすることができた。
- ・学校運営協議会の呼び掛けによる地域イベントへの生徒のボランティア参加や、合唱コンクールに向けた指揮者講習会は、学校と地域両方の活性化に結び付けることができた。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- ・生徒の活動や学校行事などは活発に行われているが、学校運営協議会の内容、活動の発信はやや足りないように感じる。
- ・学校側からはブログやお便りなどで発信しているが、それだけでは限界があるように思う。必要に応じて、地域でのいろいろな場面で広報できたらよいと考える。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- ・学校のニーズに応じた支援活動（校内避難訓練／防災アドバイス／進路面接練習会／生徒会リーダー交流会、合唱指揮者への講習会の開催等）を確実に継続していくよう熟議を充実させていく。
- ・地域とのつながりを大切に、委員のみでなく企業や住民が自発的に支援活動に参加してもらうための広報活動について熟議していく。
- ・より多くの地域の方に傍聴してもらえるように広報活動を充実させていく。